

発明と生活

2004
平成16年



発明大賞 特集号

NO. 467

第29回発明大賞等表彰式・受賞者発表



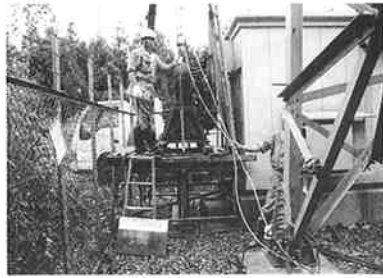
左上:表彰式会場 右上:表彰盾 下:第29回発明大賞等表彰式・記念撮影(平成16年2月25日 虎ノ門パストラル)



財団法人 日本発明振興協会

東京都渋谷区桜丘町4-22 ☎03(3464)6991~2 FAX03(3464)6980
〔関西支部〕大阪府吹田市江坂町1-23-5 大同生命江坂第二ビル505号
☎06(6369)2331 FAX06(6369)2191

石井発明功労賞



電気事業法の技術基準に適合する接地抵抗値を得るための接地電極と接地工事

多段深埋設接地電極



ふじい まさみ
藤井正視

の方法。地表から互いに異なる深度に複数の接地電極を埋設することで相互に影響を及ぼさず、独立した接地工事として扱える多重多段接地地、狭い地域でも独立性の高い複数の接地電極が得られる工事方法である。
接地工事の掘削工事中にドリルパイプを利用して地中深度ごとの抵抗を実測し、接地抵抗を算出できるので、接地電極のメンテナンスにも有効である。

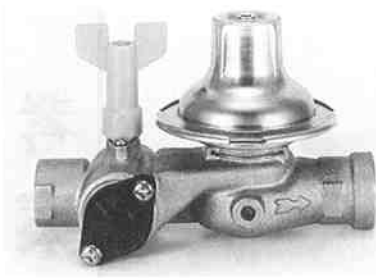
藤井正視

【所在地】

〒130-0013
東京都墨田区錦糸
1-2-6-301
☎03(3624)0887

受賞者
藤井正視
77歳

考案功労賞



水機器用の減圧弁に関する考案である。ダイヤフラム応動弁の弁機構ユニット

ダイヤフラム応動弁

(株)ダンレイ

代表取締役社長



あめやま よしあき
鉛山善昭

を弁箱部に取り付ける方法として、従来品は、ねじ止めによっていたが、これをピン止め方式に改善して、構成部品の形状単純化や取り付け作業の簡素化を図ったものである。

弁本体からの弁機構ユニットの着脱が容易となり、分解・清掃等の作業能率向上に有効な考案で、減圧弁専門メーカーとして生産・販売実績もあり、実用性が高い。

(株)ダンレイ

【所在地】

〒253-0061
神奈川県茅ヶ崎市南湖
1-10-26
☎0467(85)2241

受賞者
鉛山善昭
代表取締役社長 66歳